

かみ

議会だより

臨時号



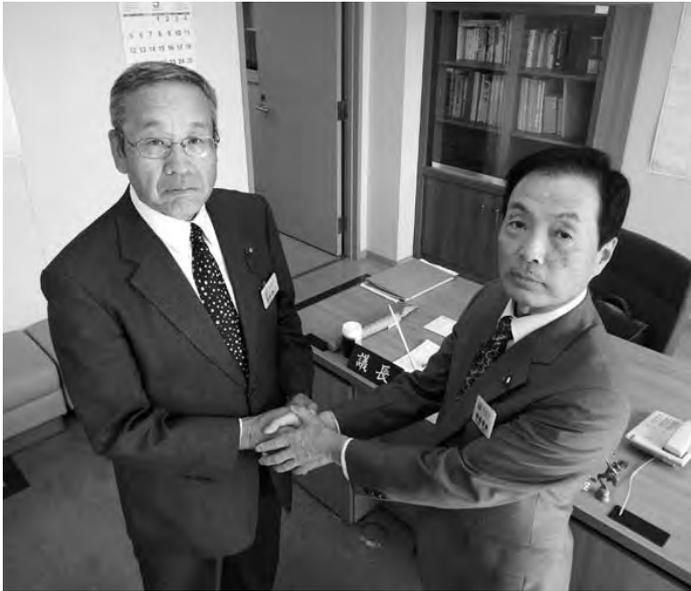
新議会始動

— CONTENTS —

- 第3期議会スタート 2～3
- 決意と横顔 4～5
- 補正予算(専決処分) 6

新体制でスタート

議長 西坂秀美氏 副議長 西村伸一氏



町民の声を聞く議会を目指して

議長 西坂秀美

第三期香美町議会において、第五代議長に就任致しました。日々、その責任の重大さを痛感して

5月21日に臨時議会を開催し、議長、副議長、各委員会委員や一部事務組合の選出議員など前期2年間の議会構成を決定しました。また、議会選出の監査委員の選任に同意しました。

おります。4月には町長、議会議員の選挙が執行され、それぞれの候補者の政策に

対して審判が下されました。公約実現に向けて議員の意気込みを肌で感じております。新しく7人の議員が誕生し議会に多くの民意が反映されるものと期待をしております。前議長が行動する議会を提唱し委員会も町民との対話を重ねてまいりましたが、これを継承し、より町民の声を聞く議会を目指します。議会広報は議論の経過と結果の一方的な報告にとどまらず町民の皆様にも行政について考えていただき、その声を盛り込む議会だよりを考えています。地方自治体に一段と自己決定及び自己責任を求められる時代にふさわしい議会及び議員の活動の基本事項を定めた議会基本条例が25年4月より施行されました。住民生活向上のため議員が審議に

必要な資料、調査・研究のための環境も整いました。議会の活性化に努めてまいります。香美町活性化のため、より良い町づくりのため

明るく活力のあるまちに

副議長 西村伸一

一緒になって取り組む議会、づくりに努めます。ご支援、ご協力をお願い致しまして就任の挨拶とさせていただきます。

町議会の選挙後初議会が開催され、この度多くの議員の皆さまより御支援を賜わり、香美町議会副議長に就任することとなりました。なにぶん議員としての経験年数等々十分にその重責が果たせましか誠に心もとないところではございますが、選出されましたからには誠心誠意努めさせていただきます。香美町発展に尽くす所存でございます。さて、香美町が発足して8年が経過する中、町長・議員のダブル選挙が執行され、4年間の町の進路方向を定める意義深

い選挙でありましたが、選挙運動を通じて改めて我が町の面積の広さ、少子高齢化の著しい進行、地場産業の衰退等課題が山積であることも再認識いたしました。

新生浜上町政と多くの新人議員も選ばれていきます。微力ではありますが、明るく活力ある町を目指し、就任の御挨拶いたします。

総務民生常任委員会

総務課、財政課、企画課、税務課、町民課、健康課、福祉課、地域局（他の委員会に属するものを除く）、病院、会計課、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会、他の委員会の所管に属さない事務の所管に関する事項を調査、審査します。
主に財政、企画、税、健康、福祉、防災、消防、環境など身近な仕事を受け持ちます。



委員長 西川 誠一
副委員長 藤井 昌彦
委員 山本 賢司
田野 公大
橘 秀太郎
上田 勝幸
西村 伸一

産業建設文教常任委員会

農林水産課、観光商工課、建設課、上下水道課、地域局（他の委員会に属するものを除く）、教育委員会、農業委員会の所管に関する事項を調査、審査します。
主に農業、林業、漁業、水産業、畜産業、観光、商工、建設、道路、都市計画、上下水道、教育など町づくりの基本となる仕事を受け持ちます。



委員長 岸本 正人
副委員長 徳田喜代子
委員 見塚 修
西谷 尚
山森 昭夫
谷口 眞治
寺川 秀志
森 利秋

議会運営委員会

議会の運営に関する事項、議長の諮問に関する事項、議会の条例や規則等に関する事項を調査、審査します。
また、会期日程、各議案請願等の取り扱いなど議会運営全般の基本的事項について調査します。



委員長 寺川 秀志
副委員長 上田 勝幸
委員 岸本 正人
田野 公大
橘 秀太郎
西川 誠一
西村 伸一

○監査委員

山本 賢司

一部事務組合等議会

○美方郡広域事務組合

岸本 正人
見塚 修
田野 公大
西川 誠一
西村 伸一
西坂 秀美

○公立八鹿病院組合

藤井 昌彦
西谷 尚
寺川 秀志
西坂 秀美

○北但行政事務組合

谷口 眞治
森 利秋
橘 秀太郎

○但馬広域行政事務組合

西坂 秀美

横顔

第3期香美町議会議員が決まりました。議員に ①趣味 ②信条、モットー ③特に力を入れた取り組みについて伺いました。

なお、掲載は議席順、敬称略。



ふじい まさひこ
藤井 昌彦

① スキー、野球、鮎釣り
② 収穫を問うなかれ、ただ耕耘を問え。曾国藩（清末の政治家）
③ 産業観光・働き場所の確保。自立、企業支援。教育・魅力ある人を育てる。郷土歴史教育。健康福祉・福祉施設の拡充。被介護予防。



きしもと まさと
岸本 正人

① 溪流釣り
② 人を以って鏡となす
③ 過疎をくい止め 高齢の方が安心して生活でき 若者が結婚・子育てに希望が持てる地域づくり のための提案・実現を図ります。



とくだ きよこ
徳田喜代子

① 茶道、花づくり、読書
② 「一燈照隅」一隅を照らすような、地道な取り組みを誠心誠意やり切る。
③ 資源を活かした地場産業の育成と若者定住、女性の参画と協働による地域力の向上、最適な医療や介護・防災防犯の推進に女性の視点で取り組む。



みづか おさむ
見塚 修

① 魚釣り（川釣り）、スキー
② 誠実・実行
③ まちに活力と安心・安全を!!
一、人口減少に歯止め
二、少子化対策
三、防災対策
四、公共施設の整備
五、公共交通の確保



やまもり あきお
山森 昭夫

① 船釣り
② 粒粒辛苦 誠実 公正 公平
③ 一、産業振興、香美町中小企業振興条例の制定
二、若者就業
三、脱少子化



にしたに ひさし
西谷 尚

① スカイスポーツ、スキー
② 発想力と、出来る事を選択
③ 一、地域産業の活性化
二、若者定住
三、町民の声を出来るだけ形に出来るように努める。



たにくち しんじ
谷口 眞治

① 自然散策
② いつでもどこでも「町民が主人公」の立場を貫きます。
③ 国保税の引き下げ
中三まで医療費無料化
小中学校の校舎耐震化
病院・診療所の医師確保
住宅改修助成の継続拡充
農業・水産・観光の振興



やまもと けんし
山本 賢司

① 読書、散策、植物観賞
② 着眼大局、着手小局 住民が主人公、憲法を生かしたまちづくりを。
③ 〇子ども医療費助成の拡充で子育て支援を
〇住宅リフォーム助成の拡充で地域の活力を
〇特養ホーム増床で安心してくらせる地域を

議員の決意と



もり 森 としあき 利秋

- ① ボランティア
- ② 脚下照顧
- ③ 知行(善の研究より)

人口減(30年後は半減)を肝に銘じ危機感を持って行政に参画したい。

◎高齢者の「元気対策」として年間ラジオ体操を全町で推進したい。



てらかわ ひでし 寺川 秀志

- ① 温泉めぐり、山歩き
- ② 勇気をもって奮起し、難題に挑戦する。
- ③ 安心して暮らせる町づくりのために、地域医療の拡充と治水対策等の災害に強い町づくりを最重点課題として取り組みます。



たちばな しゅうた ろう 橘 秀太郎

- ① 柔道、マラソン
- ② 若さと行動力
- ③ 確かな正しい判断

住んでいる人達が希望をもてる、若者が元気になれる、そんな町づくりを目指したい。

産業振興、子育て支援、若者の定住



たの きみひろ 田野 公大

- ① 風景写真、山歩き
- ② 和を以て貴しとなす
- ③ 一、官・民を知ることからはじめる。

二、官・民を良く見る。
三、官・民を繋げる。
四、協働の町づくりに取り組む。



うえだ かつゆき 上田 勝幸

- ① 囲碁、将棋、読書
- ② 針常指天極
- ③ 心恒向神理

子供や若者に、夢や希望を抱かせる町づくりのため、積極果敢に努力したい。



にしかわ せいいち 西川 誠一

- ① クラシック音楽鑑賞
- ② 『至誠にして 動かざるものは未だ これあらざるなり』
- ③ 一、まちの活力を取り戻します

二、子ども最優先の教育を進めます
三、災害に負けないまちをつくります



にしざか ひでみ 西坂 秀美

- ① ランニング、写真
- ② 誠実ひとすじ。行動力
- ③ 一、子育て支援対策

二、医療・福祉の充実
三、町内公共交通の見直しで、生活・通院の交通の便を確保



にしむら しんいち 西村 伸一

- ① 川海釣り、山歩き
- ② 町を元気にするには何といつても地場産業の振興
- ③ 命を守る農業・水産業の新たな展開

(1) 棚田を逆手にとった農業
↓ 体験交流型の観光農業
(2) 水産業、但馬牛はまず地産地消で活力を

専決処分

地方交付税増額

基金積立に4億143万円

臨時議会では、一般会計補正予算や税条例改正など3件の専決処分について提案され、いずれも全員賛成で承認しました。
また、香美町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行ない、それぞれ4人の方が当選されました。

一般会計補正予算

地方譲与税や交付金、地方交付税の額が確定したことにより歳入が変更されました。特別地方交付税は、当初予定していた5億3千100万円から4億2千223万円増額され、決定額は9億5千323万円となりました。その結果、財政調整基金に4億143万円積み立てをすることとなりました。

用語

専決処分とは？

議会を招集する時問がないため、本来議決すべき事柄を町長が先に決定することです。ただし、次の議会で報告し承認を得なければなりません。

質疑

問 特別交付税の増額を早期に見込めば、これを活用した予算が組めるのではないかと
答 年度途中での最終的な金額の想定は難しく、

見込みをたてて予算に活用することはできません。
問 2年連続で大きな額を基金に積み立てているが、今後の考え方は
答 年度末に入金される特別交付税は、その年度で執行することは難しいので、予定以上に入ったものは、翌年度の予算で執行するよう考えています。

選挙管理委員会委員及び同補充員

(敬称略)

職	住所	氏名
選挙管理委員	香住区中野291番地	前田 定
	香住区境978番地の1	今井富美子
	村岡区村岡297番地	田中 勲
	小代区大谷226番地	井上 昌
同補充員	香住区若松717番地の11	松井 栄介
	香住区七日市266番地の1	上田ひろみ
	村岡区村岡388番地	池口 千春
	小代区大谷60番地	山本 幸子

編集後記

4月に行われました選挙は町長・議員のダブル選挙となり、議員におきましては8年ぶりの選挙・初の全町統一選挙となりました。その結果、新人議員も増え、女性議員も加わり、新たな雰囲気での議会が開始しました。
広報公聴常任委員会は議会だよりの発行(発信)と行政に対する意見など

を聴く活動(受信)を行うことを目的としています。新人議員がほとんどを占める当委員会ですが、単なる発信・受信ではなく、行政と議会の様子を少しでも多くの町民のみなきまにお伝えすることができよう努力して参りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
(T)

広報公聴常任委員会



委員長 橘 秀太郎
副委員長 徳田喜代子
委員 藤井 昌彦
西谷 尚
山森 昭夫
田野 公大
西村 伸一

編集発行責任者
議長 西坂 秀美